

「千葉県西部防災センター展示リニューアル基本計画策定支援業務」に係る質問及び回答

No	質問	回答
1	県民アンケート調査の実施支援業務において、アンケート項目の提案や結果取りまとめ等の具体的な作業範囲、及び県との役割分担について詳細を伺えますでしょうか。	現時点でお答えできるのは仕様書に記載のとおりとなります。 詳細については受託者決定後に千葉県と受託者において協議の上決定します。
2	有識者等による検討会議における、受託者(乙)の関与の度合い(議論への主体的関与の要否、資料作成の頻度・内容等)について、想定があればお示ください。	検討会議の運営は千葉県にて行いますが、会議にて受託者から基本計画の案等に関して説明いただくことなどを想定しています。
3	県による県民アンケート調査について、第3回検討会議(令和7年10月～11月頃)までに結果を反映させるために、具体的な実施時期(開始時期・期間)はいつ頃を想定していますか。	アンケート調査の実施時期は8月から9月頃の1か月程度を想定しています。 アンケート項目の確定に要する日数、アンケート結果とりまとめに要する日数、アンケート結果の内容を基本計画へ盛り込むために要する日数などを考慮の上、適切なアンケート実施時期を企画提案書に記載してください。
4	企画書がA3判、横3枚以内とありますが、片面印刷という認識でよろしいでしょうか?・平面図・立面図をいただけませんか?	お見込みのとおり、片面印刷で3枚以内としてください。他の提出書類についても、片面印刷1枚としてお考え下さい。
5	評価基準の配点の比重はあるのでしょうか。	評価方法にかかわる事項のため、お答えできません。
6	プレゼンにあたって、パワポなどの映像の補足表現が可能でしょうか。また、その時の条件(ケーブル・PJなど)があればご教示ください。	パワーポイント等による補足表現(補足資料の利用)は可能とします。 なお、プレゼンテーションはZoomを用いたWeb会議により実施する予定です。 従って、プレゼンテーションにあたり、「Zoomに接続することが出来る機器をご用意いただく」ことが条件となります。 ＜パワーポイント等の補足資料に関する注意事項＞ ・補足資料は審査員へ配布をせず、Zoom画面への投影のみとなります。プレゼンテーションにて補足資料を利用する場合は注意してください。 ・補足資料の内容は企画提案書に記載されている内容の範囲内としてください。企画提案書に記載されていない情報を補足資料にて追加することは認めません。文言の軽微な変更や文章構成・レイアウトの変更は認めます。 ・補足資料の枚数制限は設けません。
7	すべての見学は、現在電話もしくはWEBでの事前受付が必要ですが、今後の予約システムの運用に関してご要望はありますか。	現時点での要望はありません。

8	見学・体験について、すべて管理者が付き添っているのでしょうか。	現在は原則として、管理者(インストラクター)が引率をしています。ただし、防災資料室や展示コーナーは、体験ツアーの前後で来館者が自由に見学しています。なお、提案にあたっては、現在の見学・体験方法に囚われずに、自由に企画提案をお願いします。
9	最大で同時に何グループを引率しているのでしょうか。	最大10グループになる場合があります。
10	団体見学の最大人数は、HPを拝見すると、30名のように思いますが、その認識で良いのでしょうか。	現在、団体見学の最大受け入れ人数は決めていません。見学希望日における他の予約状況等を考慮の上、個別に受入の可否を判断しています。なお、30名以内の団体見学はWEB予約可能で、30名を超える団体見学は電話による予約をお願いしています。
11	今の体験時間(1時間)・人員体制などについて、指定管理者からの要望などはありますでしょうか。	現在の体験プランや管理運営体制に囚われずに、自由に企画提案をお願いします。
12	1階、視聴覚室の右側(女子トイレの左側)の部屋はどういった部屋 なのでしょうか。利用は不可と考えて良いのでしょうか。	機械室となっていますので、展示設備としての利用は不可です。
13	2階、平面図でいうと、右上の部屋は、どういった部屋なのでしょうか。利用は不可と考えていけば良いのでしょうか。	機械室となっていますので、展示設備としての利用は不可です。
14	運営は指定管理者とありますが、来館者を引率・説明するスタッフも指定管理者でしょうか。	お見込みのとおり、引率・説明も指定管理者のスタッフが行っています。
15	地震体験のピットのサイズが分かる資料をいただけますでしょうか。	平面図等によりご確認ください。
16	現在の6つの体験(1.地震体験 2.風水体験 3.応急救護体験 4.119番通報体験 5.火災の消火体験 6.煙避難体験)ですが、今回、リニューアルを行うにあたり、この体験の種類は変えずに計画するものなのでしょうか。変える、もしくは新たな体験を追加する提案も可能なのでしょうか。	体験内容の変更や新たな体験の追加も提案可能です。既存の体験内容・配置等に囚われずに自由に企画提案をしてください。ただし、建物の構造上、1階視聴覚室と2階地震体験室は配置の変更ができません。

17	<p>プレゼンテーションでパワーポイントを使用する事は可能でしょうか。(提案書に記載された文言、イラスト等のみを使用した再編集は可能でしょうか)</p>	<p>可能です。ただし、パワーポイントは企画提案書に記載された文言、イラスト等のみを使用した内容としてください。          &lt;パワーポイント等の補足資料に関する注意事項&gt;          ・補足資料は審査員へ配布をせず、Zoom画面への投影のみとなります。プレゼンテーションにて補足資料を利用する場合は注意してください。          ・補足資料の内容は企画提案書に記載されている内容の範囲内としてください。企画提案書に記載されていない情報を補足資料にて追加することは認めません。文言の軽微な変更や文章構成・レイアウトの変更は認めます。          ・補足資料の枚数制限は設けません。</p>
18	<p>プレゼンテーションに参加できる人数をご教示ください。</p>	<p>1者あたり2名以内とします。</p>
19	<p>プレゼンテーションは対面、又はWEB会議のどちらになりますか、WEB会議の場合、使用するWEB会議ツール(zoom,meet,teams etc...)をご教示ください。</p>	<p>Zoomを用いたWEB会議による開催を予定しております。</p>